35012747-02

TurboPC EX2 について

TurboPC EX2は、パソコン搭載のメモリーを用いて(キャッシュを使って)本製品の読み込み、書き込みを最適化し、高速化するソフトウェアです。また、モードを切り替えることで、書き込むデータの容量を圧縮することもできます。

※ タブレットの場合は、「クリック」を「タップ」に読み替えてください。

- TurboPC EX2 を有効にできるのは、TurboPC EX2 対応製品、および、パソコン内蔵のハードディスクのみです（圧縮機能は、TurboPC EX2対応製品のみ有効です）。

- TurboPC EX2 は、Windows 8（32bit、64bit）/Windows 7（32bit、64bit）/Vista（32bit、64bit）/XPのみ対応です。

  ※上記のOSでも、製品本体が対応していないと使用できません。お使いの製品の対応OSもあわせてご確認ください。

- TurboPC EX2 が有効になると、デバイスマネージャーに登録されるデバイス名に「TurboPC EX」の文字が追加されます（Windows Vista/XPでは、取り外し時に表示されるデバイス名にも「TurboPC EX」の文字が追加されます）。例えば、デバイス名が「USB大容量記憶装置」と表示される製品の場合、TurboPC EX2 を有効にすると「USB大容量記憶装置（TurboPC EX）」と表示が変わります。

- TurboPC EXがインストールされたパソコンにTurboPC EX2をインストールすると、TurboPC EX2に上書きされます。

- データ圧縮されたファイルは、青色の文字で表示されます。

  モードによって、書き込みを行ったファイルをWindowsのNTFS圧縮機能で圧縮します。圧縮されたファイルは青色の文字で表示されます。

- 当社製ソフトウェア「DiskManager」と同時に使用することはできません。DiskManagerを使用するときは、TurboPC EX2 をアンインストールしてください。

  DiskManagerは、外付ハードディスク用スパニングソフトウェアです。お使いの製品によっては、DiskManagerに対応していない場合がありますので、ご注意ください。

- TurboPC EX2 は各デバイスごとにメモリーを数十MB使用します。インストール後にメモリーが不足する場合は、メモリーを増設するか、TurboPC EX2 を有効にしているデバイスの同時接続台数を少なくしてください。

- 他社製の高速化ソフトウェアがインストールされているパソコンにはインストールすることができません。その場合は、他社製のソフトウェアをアンインストール後に、本ソフトウェアをインストールしてください。

- TurboPC EX2 の設定後に、パソコンが正常に起動しない場合（パソコンが再起動を繰り返す、青い画面が表示されてパソコンが起動しないなど）は、パソコン（OS）のメモリー容量が不足している可能性があります。その場合は、以下の手順でTurboPC EX2 を削除してください。

(1) パソコンの電源をOFFにする。
(2) 当社製のUSBハードディスクを全て取り外す。
(3) パソコンを起動し、TurboPC EX2 を削除（P3参照）する。
(4) 取り外した当社製のUSBハードディスクを接続する。

インストール

お買い求め頂いた製品のマニュアルを参照して、インストールしてください。

書き込み時の動作を設定する（モード切替）

データ書き込み時の動作を、以下3つのモードから設定できます。お使いの用途によって、モードを選択してください。

設定できるモード

スピードモード（インストール時の設定）

高速書き込みするモードです。データの転送処理を最適化し、高速にデータ保存・コピー・移動をします。ファイルの圧縮は行われません。

バランスモード

ファイルによって、高速書き込みとデータ圧縮を自動的に切り替えるモードです。

セーブモード

データの圧縮をするモードです。書き込むデータすべてをWindowsのNTFS圧縮機能で圧縮します。

モードの切替/確認

モードの切替や確認は、以下の手順で行えます。

1. [スタート]－[（すべての）プログラム]－[BUFFALO]－[TurboPC EX2]－[TurboPC EX2 モード切替ツール]を選択します。
Windows 8の場合は、スタート画面の[TurboPC EX2 モード切替ツール]をクリックします。

2. 設定するモードを選択します。
この画面で現在のモードが表示されます。現在のモードをそのまま使用される場合は、画面右上の[×]をクリックしてください。

以降は、画面の指示に従って設定してください。

TurboPC EX2を削除するには

TurboPC EX2をパソコンから削除（アンインストール）するときは、以下の手順を行ってください。

※お使いのOSによって、ボタンの名称が異なります。

1 [スタート]ー[コントロールパネル]を選択します。
Windows 8の場合は、スタート画面で[デスクトップ]を選択→カーソルを画面の右上端に移動（タブレットでは画面右端を左にスライド）して［設定］を選択→［コントロールパネル］を選択します。

2 [プログラムのアンインストール]、[プログラムと機能]、[プログラムの追加と削除]のいずれかをクリックします。

3 [BUFFALO TurboPC EX2]を選択し、[アンインストールと変更]、[アンインストール]、[削除]のいずれかをクリックします。

以降は、画面の指示に従って削除してください。

困ったときは

ファイル名が青色で表示される

ファイル名が青色で表示されているファイルは、データ圧縮されたファイルです。圧縮されたことが分かるようにファイル名が青色になります（WindowsのNTFS圧縮機能の仕様です）。